

# 子どもたちの健やかな成長のために

未来を担う子どもたちの可能性を広げていくのは、保護者であり、地域であり、保育園・幼稚園・学校です。社会や子育て環境が変化する中、子育てや保育をみんなで作っていく必要があります。本特集では、就学前教育の充実を目指す市の取り組みを紹介します。

## 就学前教育の取り組み

子どもは成長し、いずれ社会的に自立していきます。学校で教育を受けることは、社会に出たときに役立てたり、どう生きていくかを考えたりするために必要なことです。

これに加えて市では、学校教育の基礎となるものを就学前から養っていくことが重要と考え、平成21年に教育委員会内に「就学養育課」を設置。同年5月に「就学養育プログラム」を策定し、どの子ども「元気で」「やさしく」「考える」子どもに育つことを願い、就学前教育に力を入れてきました(同プログラム構想図は、左ページを参照)。このプログラムに基づき、次の3点を柱に取り組んでいます。

### ①家庭における教育力の向上

子育て事例集の配布、市広報への子育て情報の掲載、子育て支援講座の開催など、子育てについての情報を発信しているほか、保育園や幼稚園、小学校での相談対応を充実させています。

また、保育園・幼稚園・小学校の職員や保護者で構成する「花巻市就学前教育振興会議」を設置。保幼小(※)の連続性を考慮した保育・教育や地域における子育て支援体制の充実に向けた話し合いを行っているほか、家族で生活習慣を見直すよう取り組む「家族でニコニコチャレンジ」を推進しています。  
※保幼小とは、保育園・幼稚園・小学校のことです



### 事例集を活用ください

保育園・幼稚園や保護者会・PTAの活動、園での悩みに対するアドバイスなどを掲載した事例集を、平成21年度から発行しています。教育委員会就学養育課の窓口で配布していますので、子どもの健全な育成のため、ぜひ活用ください。

※本年度からは年1回発行。  
保育園・幼稚園を通じて配布しています



昨年10月、こどもセンターと宮野目保育園・大迫保育園の地域子育て支援センターが合同で開催した「わくわくひろば」の様子



家庭の教育力向上への  
取り組み

☆花巻太陽の子保育園での講演

1月20日、神戸大学名誉教授の廣木克行さんが「子どもは『育ちなおし』の名人」と題して講演を行い、同保育園の保護者や他園の保育士などたくさんの方が集まりました。

講演の中で、廣木さんは「子育ては無免許運転。一生懸命子育てしても間違ってしまうのは仕方がないこと。そのときに、勇気を出して専門家に相談して勉強することが大切」「困った子ではなく、困っている子」とらえて、何に困っているのか子どもやシグナルを理解することで、子どもが変わります」「家族で団らんをする時間を作りましょう。親子関係が育ち、親が親として育ち、夫婦関係が育ちます」などと話しました。



子育てや保育について、豊富な知識からアドバイスしました

## 花巻市就学前教育プログラム構想図

市が目指す就学前教育の基本方針：家庭、保幼小、地域が連携して0歳からの取り組みを推進することにより、社会で心豊かにたくましく生きていくことができる「元気な子ども」「やさしい子ども」「考える子ども」の育成を目指します

### 花巻市が目指す子どもの姿

元気な  
子ども

やさしい  
子ども

考える  
子ども

### 家庭

#### 家庭における教育力の向上支援

- 就学前教育振興会議の設置
- 保護者への子育て支援
- 保幼小での子育て相談事業の充実

### 保幼小

#### 保幼小の連続性を考慮した保育・教育の充実

- 保育所・幼稚園での取り組みの充実
- 保幼小の連携推進
- 特別な支援を要する乳幼児への支援

### 地域

#### 地域における子育て支援体制の充実

- 地域の教育力を活用した子育て支援
- 育児相談、情報収集、保護者相互の交流などがしやすい体制づくり
- こどもセンターを拠点とした子育て活動支援